

# 国家資格への動機づけの考察

木 村 勝 則

Consideration of Motivation for National Qualification

Katsunori KIMURA

安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科

## 要 旨

安田リヨウは、夢の実現のために、資格を取得した。この資格により学校を設立した。本稿のリサーチクエスションは、安田女子大学における国家資格取得への動機づけについて考察する。そのために、まず、大学の講義と課外学習の関係を説明し、動機づけの概念、本学の課外学習について述べる。さらに、国家資格、卒業論文への動機づけ、大学生のキャリアデザインを考察する。本来の大学の姿を示唆する。

キーワード：国家資格、動機づけ、課外学習、卒業論文、キャリアデザイン

## 1. はじめに

安田リヨウ28歳、教える夢を実現するために、「文部省師範学校中学校高等女学校教員検定試験」という国家資格に合格し、教員の資格を得た。この資格を使い安田は、広島家政女学校の教師として働き始める。しかし、この学校は1年後廃校になった。安田は、学ぶ場を失う広島家政女学校の学生の姿に心を痛め、学校を作ろうと決意した。そして、1915年安田は、校長として広島技芸女学校を創立。このときに安田学園建学の精神「柔しく剛く」という学校訓を掲げた。「柔しく」は人間としての品格。「剛く」は、幸福を築く知恵や技術。「柔しく剛く」には、女性の生き方に対する安田の強い想いがこめられている。(pp.8-12)<sup>1)</sup> 創立当時女性は、「柔しく」あればいい。「剛く」は、非難された。しかし、安田は次のように考え

た。女性は幼いときは、親に養われ、嫁して夫に養われ、老いては子に養われるという古い教えのままではいけない。男性同様、社会に立って働かねばならぬ時代が来る。知能教育と同時に職業教育もあわせて行って、女性の社会的地位の向上と生活能力の確保に努めてきた。(pp.23-24)<sup>2)</sup>

学問を学び知識を得え、自ら生きる力を持つ女性というのは、その当時では、斬新な考えであった。男性に従えということではなく、女性特有の能力を充分発揮することにより、社会での大切な役割を果たせる。女性の天職は、夜の雨のように、目に見えないところでかけがえのない働きをして、家族全体の活動の本源となるという尊い仕事であり、決して従属的なものでない。女子教育を軽視する時代に、安田は、女子教育の重要性、必要性を痛感し、「柔しく剛く」の教育理念を掲げ、自らの学園を創設した。(pp.28-29)<sup>3)</sup>

もし、安田が、この国家資格との出会いがなければ、100年以上も続く安田学園も存在しなかった。本稿のリサーチクエスションは、安田女子大学における国家資格取得への動機づけについて考察する。そのためにも、最初に安田女子大学紀要から看護学生の動機づけの考察を行う。

## 2. 学生への動機づけ

看護学生の学習意欲に関する動機づけにおける先行論文で、看護学生は看護職の免許が必要である。試験や実習を乗り越えなければ国家試験を受験できない。学生における試験の持つ意味は将来につながる重要な課題であり、この点において、試験や実習は学生に対して強制力を持つ。

(p.344)<sup>4)</sup> このように看護師を目指す学生にとって国家資格は必修である。このことが、看護学生の国家資格への受験の強い動機づけになっている。また、共同演習授業A:RCS学習の動機づけ4因子と主体的授業態度を介して学習行動に影響をおよぼすモデル検証において、課外学習時間と主体的授業態度の間に正の相関関係があり、お互いに促進する関係にあると示唆した。(p.335)<sup>5)</sup> 課外学習時間が主体的な授業に影響を及ぼし、シナジー効果がある。決して大学の講義と課外学習は敵対関係あるものではなく、相互に補完し、教職員や学生にとっても有益な学習スタイルである。しかし、現場の声は、「看護学は実践の学問である」看護そのものが行為を伴い実践を意味する。看護の知の探求は実践の知の追及であり、実践知の構築に向かう過程である。(p.194)<sup>6)</sup> ナイチンゲールによる近代看護の時代から100年以上も集積された現場の実践知が簡単には、学問にならない。それでも、知を明らかにし、看護学の進歩に貢献するならば、時間をかけ、参加観察を行い。複雑な統計処理を行うことで研究者と臨床家の相互理解が始まり、看護の世界は、情報伝達が早い。今まさに、両者の認識の差が徐々に、いや急速に、埋められている。(p.197)<sup>6)</sup>

特に、看護師のように、実践の学問においては、経験を積めるような環境の提供や経験をフィードバックする支援体制が必要である。エキスパートになる近道はないが、道筋をつくることはできる。(p.220)<sup>6)</sup> このように、大学教育と課外学習の関係は、トレードオフの関係であるものでなく、相乗効果があるものにしなければならない。

経営学も実践の学問である。経営学の視点で医療従事者の管理・動機づけを考察したテキスト「1からの経営学第2版 第14章」がある。著者も近畿大学の経営学のテキストと十数年採用し、現在も本学の経営管理理論のテキストで使う。初学者が学ぶ経営学の名著である。2版の第14章は、経営学を病院の組織経営にも応用している。経営学は経済学より、社会学、心理学、社会心理学と関係性が深い。新古典派経済学が想定している「経済人モデル」は、人間は、自分自身の利益のために、最大限の合理性を発揮して行動する。最小の努力で最大の成果を得ようとする。そのときに、他人を犠牲にし、裏切ることもいとはない。

(p.42)<sup>7)</sup> 「経済人モデル」は物質的な報酬によって動機づける。大学生に例えるならば、成績評価によってやる気にさせる考えである。なぜ学ぶか。その理由が良い成績をとるためになれば「経済人モデル」である。代表的な経営学者にF.W.テイラーがいる。テイラーのストップウォッチを使った時間動作研究や適材適所をきめた適性研究は、先駆的であった。しかし、機械や作業に適した人を問題にするのではなく、人を作業や機械に合わせていく。実際には困難であった。テイラーをのりこえて、産業心理学と経営学の学問的成長や展開が進んだ。(p.38)<sup>8)</sup> このように人は機械でない。人の心は複雑である。人はより良い人間関係、協働の喜びという報酬によって動機づけられる。この研究をホーソン工場で実施したのが、ハーバード大学の心理学者G.E.メイヨーやF.レスリスパーガーである。この研究で、非公式組織が影響を与えていることがわかる、これを「社会人モデル」を定義づけた。大学生に例えるならば、公認されていないサークルの人間関係が公式組織に影響を与えることがわかった。さらに自己の成長が報酬になる「自己実現モデル」の研究者XY理論のD.M.マグラガーがいる。このY理論は自発的に働く人間観を示す。大学生に例えるならば、これこそが、大学生が、自己実現のために自発的に資格の勉強することである。このような人間の心理学的アプローチを行動科学と呼ぶ。さらに精神分析学者フロイトに影響を受けた心理学的なアプローチには、マズローの「欲求階層説」がある。現在の経済現象の理解にとって、心理学や社会学の知見は欠かせない。(p.42)<sup>7)</sup>

動機づけには、外発的動機づけと内発的動機づけがある。外から与えられた報酬で頑張る外発的動機づけ。それに対して個人の内側から湧き上がる感情。自らの意思で頑張ろうという内発的動機づけがある。そして物事についてうまく遂行できるという感覚や信念である自己効力感がある。医療従事者にとって、患者の「ありがとう」「おかげで体が良くなった」は、まさに自分が行った医療行為がうまくいったと実感できる瞬間である。病院は赤字経営が多く、報酬等の待遇面での外発的動機づけには限界がある。目の前の患者が健康を取り戻し、感謝されることはうれしいことであり、動機の源泉にもなる。このように内発的動機

づけが大きな意味を持つ。(pp.281-286)<sup>7)</sup>

ある課題に取り組む場合、その課題の成績に応じた金銭報酬を約束すると、その課題に取り組もうという動機づけは高まる。そして、金銭報酬という外的報酬の獲得を目標として、その課題遂行についての外発的動機づけがさらに高まる。それに対し、内発的動機づけは、「ただ楽しい」、「好きだからやっている」という動機づけである。この内発的動機づけに基づいてその課題に取り組んでいた場合、外的報酬の影響は単純でない。外的報酬が逆に、内発的動機づけを低下させる効果がアンダーマイニング効果である。(pp.167-168)<sup>9)</sup> 外発的な刺激(報酬)を付与したことで、好きで、楽しい学びが、やらされる「仕事」になる。外発的な報酬の誘因力は非常に大きい。それゆえに、人はそれに引きずられて、仕事それ自体が持つ魅力や誘因を低下させる。「好きなことを仕事にするな」という言葉は、まさにこのような現象を示す言葉である。(p.285)<sup>7)</sup> しかし、自分を知り、自分らしさを見つけ、人よりも「できること」を探すことは大切である。それを見つけるために多種多様な課外学習講座が安田女子大学では用意されている。

### 3. 課 外 学 習

安田女子大学・安田女子短期大学は、2020年度1,524人が就職を希望し、高水準の99.3%の就職率を維持している。特に短期大学、現代ビジネス学部、薬学部、看護学部は100%である。就職活動への動機づけや安田学園が丸となって支援する体制がある。特にここでは、就職支援の活動について紹介する。キャリアセンターでは、まずは、自分を知り、自分らしさを見つけてもらう。そして学生の主体性を重視し、学生自身の自立の支援を応援している。また、学習支援課では、各学科と課外講座、資格取得の教職員が連携し、資格取得と就職支援を行う。具体的には、外部業者に委託する割引料金受講できる課外講座と学内教員による無料の講座がある。2020年度は、35講座562名が利用。

現代ビジネス科は、2003年4月設立以来、高い就職率を誇っている。これが、現代ビジネス科の強みである。現代ビジネス科は、常に社会の要請

に応えるべく、国際観光ビジネス科、公共経営学科を生み出し、AI (Artificial Intelligence)、ICT (Information and Communication Technology) が主導する第4次産業革命に迅速に対応している。(p.167)<sup>10)</sup>

特に力を入れているのが公務員試験対策講座である。公務員試験への動機づけを行っている。公務員試験受験者は、受験予備校とのダブルスクールで勉強するのが現状である。学内で学ぶためのオープンな雰囲気の中で勉強に取り組める環境整備に取り組んでいる。(p.171)<sup>11)</sup> 公務員試験対策講座においては、現代ビジネス学部公共経営学科との連携強化。学習支援センターに2名の教員を配置。また、株式会社リンクアカデミー(資格スクール大栄)等における公務員対策講座が充実している。8号館5階の研究室に最新の受験対策書籍を用意し、公務員、教職、税理士試験等の受験勉強の学習スペースを確保した環境整備も力を入れている。さらに、現代ビジネス学科における本学図書館の新規図書選定、教育用推薦図書においても資格取得関係の図書を多くの学生が利用できるように多数依頼した。

税理士講座も実際に実務を20年以上経験した税理士経験のある専任の教員が、学生のニーズに対応し、一人一人に税理士の仕事・学習(税理士必修科目の簿記論、財務諸表論)について適切にアドバイスを行う。税理士に必須な、簿記会計学、税法、税務会計、コンピュータ会計の大学の講義のみならず、有料であるが、受験予備校との提携によりきめ細やかな指導が受験予備校でも行われる。自発的に学内で学ぶために、8号館5階の研究室に税務・会計コーナーを設置し、受験学習スペースを設置した。学生が夜まで安心して学べる環境を整備している。随時税制改正等の変更にも対応できるように税理士受験テキスト、問題集を購入し、さらに会計学・税法の専門書や実務書も用意している。学生が税理士になるためのあらゆる方法を探し、支援していく。さらに、オープンキャンパスで税理士等の国家資格の相談コーナーを設置し、専任の教員による国家資格の説明も行った。入学前から税理士等の国家資格を知ってもらい。同じ目的に向かって切磋琢磨できる学生の獲得に努力した。入学後には、同じ目的を共有し、共感できる一生の友ができる仕組み作りを考

えている。また、卒業後においても日本を代表し、社会に貢献できる職業会計人なるために支援する予定である。税理士は社会的な責任が重い。しかし、顧客に「先生、ありがとうございます。」と言っていただけのやりがいのある仕事である。また、ライブイベントで結婚、育児等のキャリア、仕事が中断する場合にも、資格さえあれば、起業、再就職に強いメリットがある。ぜひ、大学生には税理士を目指して欲しい。

現代ビジネス科では、大学3年次にゼミ募集が

ある。希望するゼミ生においては、卒業論文においても、自ら考え職業会計人のスタートをソフトランディングできるように会計学、税法に関する論理的、法的思考力を養う論文指導を行う。AI（人工知能）やRPA（税理士業務のロボット化）等の時代に変化に耐える税理士業務も提案し、学生と一緒に未来の税理士像を考える。次に2021年度後期課外講座一覧で多くの講座を担当している資格のスクール大栄の創業者の壮絶な税理士試験への動機づけを考察する。

## 2021年度 後期 課外講座一覧

講座No.	講座名	担当	申込締切日	説明会日時・教室	講座概要
12	一般企業 面接対策講座（後期）	学習支援センター 時任 芳昭先生	9月28日（火）～先着順	10月初旬予定 時間・教室は確定次第ポータルします	一般企業面接対策講座を開催します。日本企業から採用されるための、企業面接の仕方、履歴書・エントリーシート記入の注意ポイント、面接の必須不可欠な応答、志望動機、各質問に対する回答などをお伝えいたします。 ※前講座と重複する内容のため、前講座を受講した方はお申し込みできません。
13	航空業界 対策準備講座（後期）	学習支援センター 時任 芳昭先生	10月7日（木）～先着順		この講座は、航空業界（CA）及びフライトスタッフ（FS）を目指す学生を対象に開催します。合格するため必要なマナー、企業面接の仕方、面接の進め方、そして、面接試験の受け方、各質問に対する答えなどをお伝えいたします。 ※前講座と重複する内容のため、前講座を受講した方はお申し込みできません。
14	公立保育士 春期集中入門講座（2022年9月試験向け）	資格スクール 大栄（株式会社リンクアカデミー）	2月10日（木）	1月6日（木） 1月11日（火） 昼休室 1307教室	この講座は、公立保育士試験 資格取得講座です。各自治体ごとに異なる試験内容に合わせた対策講座を行います。最新の試験傾向と必要科目である教養科目、専門科目、総合・経済の対策を学習します。おかげで、試験への自信がアップし、勉強のモチベーションも高まります。学習方法も伝授いたします。
15	サーティファイ Word 2級 取得講座	株式会社ビットゼミ			この講座は、2級の試験範囲の応用レベル部分が多いので、講座前半で2級の範囲と上級入札範囲を併せて行います。後半では、知識確認および試験対策の対策として多くの模擬問題をこなす。試験の形式に慣れると同時に、筆記日には模擬試験を実施して試験の成果を確認します。筆記日の後から、模範解答を解説します。
16	サーティファイ Word 1級 取得講座	株式会社ビットゼミ	12月24日（金）	12月1日（木） 昼休室 1307教室	この講座は、2級の試験範囲の応用レベル部分が多いので、講座前半で2級の範囲と上級入札範囲を併せて行います。後半では、知識確認および試験対策の対策として多くの模擬問題をこなす。試験の形式に慣れると同時に、筆記日には模擬試験を実施して試験の成果を確認します。筆記日の後から、模範解答を解説します。
17	サーティファイ Excel 2級 取得講座	株式会社ビットゼミ			この講座は、2級の試験範囲の応用レベル部分が多いので、講座前半で2級の範囲と上級入札範囲を併せて行います。後半では、知識確認および試験対策の対策として多くの模擬問題をこなす。試験の形式に慣れると同時に、筆記日には模擬試験を実施して試験の成果を確認します。筆記日の後から、模範解答を解説します。
18	サーティファイ Excel 1級 取得講座	株式会社ビットゼミ			この講座は、2級の試験範囲の応用レベル部分が多いので、講座前半で2級の範囲と上級入札範囲を併せて行います。後半では、知識確認および試験対策の対策として多くの模擬問題をこなす。試験の形式に慣れると同時に、筆記日には模擬試験を実施して試験の成果を確認します。筆記日の後から、模範解答を解説します。
19	FP 3級講座	現代ビジネス学科 高田 裕先生（学習支援センター兼務）	10月4日（月）		FP3級は、近年注目される民間金融機関に求められる資格です。学生、社会人、転職など、人生の転機に際しては欠かせない知識としておくべき科目です。企業資格取得のメリット、試験の傾向についてもお伝えいたします。基本事項から試験の傾向まで、講師の経験から、実践的に行います。
20	日商簿記 3級 検定対策講座（2月検定向け）	資格スクール 大栄（株式会社リンクアカデミー）	11月18日（月）	① 9月30日（火） ② 10月5日（火） ③ 10月28日（木） ※③は3級のみ	2022年2月実施、日商簿記3級検定合格を目指す。簿記は、経営者にとって、必ず必要な科目で日商簿記3級の基本となる講座です。数字や用語、漢字を覚えるだけでなく、簿記の仕組みをしっかりと理解することが大切です。数字や用語、漢字を覚えるだけでなく、簿記の仕組みをしっかりと理解することが大切です。数字や用語、漢字を覚えるだけでなく、簿記の仕組みをしっかりと理解することが大切です。
21	日商簿記 2級 検定対策講座（2月検定向け）	資格スクール 大栄（株式会社リンクアカデミー）	10月12日（火）	昼休室 1307教室	2022年2月実施、日商簿記2級検定合格を目指す。簿記は、経営者にとって、必ず必要な科目で日商簿記2級の基本となる講座です。数字や用語、漢字を覚えるだけでなく、簿記の仕組みをしっかりと理解することが大切です。数字や用語、漢字を覚えるだけでなく、簿記の仕組みをしっかりと理解することが大切です。数字や用語、漢字を覚えるだけでなく、簿記の仕組みをしっかりと理解することが大切です。
22	二種外務員資格講座	現代ビジネス学科 高田 裕先生（学習支援センター兼務）	10月1日（金）		証券外務員とは、証券会社で働くことで、金融機関（銀行、信託、保険、証券）の専任として働くことになり、証券外務員という資格を有することで業務として認められています。簿記という科目は、証券外務員として働く上で必要不可欠な知識としてお伝えいたします。簿記の勉強法や試験の傾向についてもお伝えいたします。簿記の勉強法や試験の傾向についてもお伝えいたします。
23	社会保険労務士 合格講座	LEC 東京リーガルマインド	10月11日（月）	9月28日（火） 昼休室 1307教室	本講座は社会保険労務士試験に向けて必要な知識を学習するオンライン講座です。自分自身も、労働者として働くことになる方は、社会保険労務士の知識を身につけることは非常に重要です。本講座では、労働法、労働契約、労働争議などに関する知識を身につけていただきます。労働法や労働契約、労働争議などに関する知識を身につけていただきます。
24	秘書検定 2級対策講座	現代ビジネス学科 立花 知南先生	10月7日（木）		この講座は、秘書検定2級対策講座です。秘書検定は、社会人として働く上で欠かせない重要な資格です。秘書検定という資格を有することで業務として認められています。簿記という科目は、秘書検定として働く上で必要不可欠な知識としてお伝えいたします。簿記の勉強法や試験の傾向についてもお伝えいたします。簿記の勉強法や試験の傾向についてもお伝えいたします。
25	税理士講座（簿記論・財務諸表論）	現代ビジネス学科 木村 勝則先生	10月19日（火）		本講座は、税理士試験の対策講座です。税理士試験は、社会人として働く上で欠かせない重要な資格です。税理士試験という資格を有することで業務として認められています。簿記という科目は、税理士試験として働く上で必要不可欠な知識としてお伝えいたします。簿記の勉強法や試験の傾向についてもお伝えいたします。簿記の勉強法や試験の傾向についてもお伝えいたします。
26	公務員試験 論文対策講座（9月開始）	公共経営学科 新美 貴英先生（学習支援センター兼務）	9月22日（木）		この講座は、多くの公務員試験に共通する「論文試験」を対策するための講座です。近年、論文は試験として重視される科目があります。公務員試験の科目は多岐にわたりますが、中でも最も重要とされているのが「論文試験」です。この講座では、論文の書き方、採点基準、試験傾向などについてお伝えいたします。論文の書き方、採点基準、試験傾向などについてお伝えいたします。
27	公務員試験 論文対策講座（11月開始）	公共経営学科 新美 貴英先生（学習支援センター兼務）	11月24日（木）		この講座は、多くの公務員試験に共通する「論文試験」を対策するための講座です。近年、論文は試験として重視される科目があります。公務員試験の科目は多岐にわたりますが、中でも最も重要とされているのが「論文試験」です。この講座では、論文の書き方、採点基準、試験傾向などについてお伝えいたします。論文の書き方、採点基準、試験傾向などについてお伝えいたします。
28	ステップアップを目指す自己分析講座（通称：1-UP講座）	ビジネス心理学科 竹内 麗司先生	9月21日（火）		自分らしく（個性や強み）を生かすために、自分の強みや得意な能力を伸ばすことが大切です。キャリアセンター「ハンドブック制作」を準備講座として、自分自身を分析し、強みや得意な能力を伸ばすことが大切です。自分らしく（個性や強み）を生かすために、自分の強みや得意な能力を伸ばすことが大切です。

画像 1 2021年度 後期 課外講座一覧

#### 4. 国家資格への動機づけ

株式会社リンクアカデミーの会社概要のホームページ<sup>12)</sup>をみると、1972年8月大栄教育システム株式会社設立とある。大栄教育システム株式会社（大栄経理学院）の創業者高瀬は次のように自らの著書に記載している。「私は昭和43年3月、過去のすさんだ生活を清算すべく、転々としてきた勤めをやめ、人生最後の起死回生として税理士を目指す事を決意した。初めて『簿記』というものにふれ、自分の全生活をそこに没頭させた。その年の6月、日商3級、2級を受験し、満点で合格し、11日日商1級を受験した。私は大学を中退していた為、税理士の実験資格がなかったからである。」(p.213)<sup>13)</sup>さらに「あくる年1月、日商検定1級の合格発表の日、私は最後のはかない望みをたくして、商工会議所の前に立っていた。小さなあまりにも小さな紙切れにはり出された、たった14、15名の合格者の中に、私の受験番号を発見した時、私は、何度受験票を照らし合わせた事だろう。天国から地獄へ転落するかもしれない恐怖の中で。そして、商工会議所に飛び込み、私が大阪商工会議所管轄内で、最高点で合格していた事を発見した時、電車がある事すら忘れ、事務所まで30分、走り続けた。私はやった、税理士試験の実験資格を得たのだ。私はいつでも税理士試験を受けられる。学歴のない私が、初めて自らの力で社会に再復帰するパスポートを得たのだ。」(p.213)<sup>13)</sup>と述べている。高瀬は、今では考えられない。その年に税理士試験5科目一括合格を果たす。高瀬は、「自分の人生は、自分の力で創造して行くしかないのである。今、自らがおかれている環境の許す範囲の中で2年、3年掛かろうが、心の中に沸き起こった“税理士”へのあこがれを堅持し、さらに長い将来の生活を生き抜く、己の武器を手にもされる事を心から願っている。」(p.214)<sup>13)</sup>と述べている。この高瀬の想いが経理学院の創設に繋がった。このような地道な活動の結果、資格の実験予備校も社会的認知を得ている。

マイナスの感情をどうコントロールし、プラスの感情に変換できるかどうかで人生は決まる。ピンチの時こそ冷静な判断をし、チャンスにできれば、人生は好転する。それでは、資格取得の勉強

と大学教育とどう違うのか。

#### 5. 卒業論文への動機づけ

大学教育に受験予備校の様な、資格取得のみの教育をする必要があるのかという問いがある。大学は本来、学問の真理を追究し、学術的に意義がある研究をする場であったはずである。大学生には卒業論文を課す大学が多い。これは単に、学びの集大成ではなく、むしろ逆で、社会人となるためのスタート地点においての「社会汎用能力」トレーニングである。明確に社会人に必要な能力を意識し、卒業論文を書くことによって思考力と実行力を養う。教える側も、卒業論文は社会人へ起点という逆の認識が必要である。卒業論文を書くという行為はビジネススキルとして役立つ。(p.144)<sup>14)</sup>安田女子大学現代ビジネス学科では、卒業論文を課している。手厚い指導を受けながらビジネスライティングと学術論文の書き方が学べる。社会人になるための多様な能力が身につく。また、卒業研究発表会等の機会が与えられるほか、現代ビジネス学会等に学生の卒業論文のタイトルが毎年、現代ビジネス学会誌に記載される。さらに冊子となり、インターネットでも公開される。大学院博士後期課程の学生でない学部学生が学会誌に載ることは稀である。安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学会の会長辻秀典は、「現代ビジネス学会は、2003年、本学に現代ビジネス学科が創設されたときに、同学部の学生及び教員を会員として設立されました。本学会は、これまで、学生の卒業論文要旨集の刊行、後援会の開催など、学生会員を軸とした活動を行ってきましたが、このたび、学科誌を刊行することといたしました。学会及び会員の活動について教育研究活動を中心に広く記録するとともに、研究成果発表の場を提供することを目的とするものです。」<sup>15)</sup>と述べている。大学学部生のために学会を作った功績は大きい。学生、教職員にとってもこのような機会は、他の大学ではない。卒業論文を書く、意義を再認識し積極的な取り組みが必要である。学会誌ではないが、京都大学名誉教授藤井秀樹研究室は、京都大学時代にゼミの論集として積極的に京都大学図書館公式の学術情報システムKURENAIから情報を発信していた。2回生から

4回生までの3学年合同共同研究というゼミ形式が、論文を生み出す重要な源泉である。論文の追い込み時期になると、多くにゼミ生が連日10時間以上PCに向かいあう状態になる。論文は、ゼミ生の膨大な研究時間に結晶である。研究水準も高く、海外の大学MBA（経営学修士）コースに留学した際のタームペーパーまたは修士論文が書ける程度のスキルを習得できる。しかし、学部学生の研究論文であるから、それを学会等の学術雑誌で発表することは非常に困難であり、事実上不可能である。ましてや学会の査読付き論文は大学教員でもなかなか書けない。それでやむなく、「藤月会論集」という私製の冊子体で研究発表をまとめるが、読者が広がらず、そこで京都大学図書館公式の学術情報システムKURENAIから情報発信し、全世界に広げた。つまり情報配信は、ゼミ生の自己実現の重要な機会であった<sup>16)</sup>。論文が学生の重要な動機づけであった。

しかし、日本の大学の現状は、少子高齢化と大学の供給過多、特に株式会社立大学も登場し、市場原理により競争は激化した。18歳人口の減少と多様な大学の増加は、完全に市場の需給関係を壊した。定員割れを起こす大学が多発した。学生の多くは、学術的な研究よりも将来の仕事に役立つ学びを望む。学生が大学での学びを研究より広い意味でとらえている。このような学生のニーズにあわせて大学は、幅広い教育を提供すべきであり、その取捨選択は教育の受益者たる学生にある。(p.108)<sup>17)</sup>特に地方都市の私学の大学経営は難しい。山口県周南市の市議会が2021年8月18日、徳山大学公立化関連4議案を可決。名称を「周南公立大学」に変更し、2022年4月に開学することが事実上決まった<sup>18)</sup>。

このような地方大学にとって困難な状況でも、志願者数を飛躍的に伸ばした大学がある。大阪府東大阪市の近畿大学である。著者も教員として十数年教鞭をとってきた。多様な学びの場を提供している。学生が自ら考え、能動的に学習する。さらに楽しく集中できる仕組み、アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れている。今、存在する企業が実際に行っているコスト・マネジメントを体感するために、考え方を学び。製品単価の最小化を目的とした折り鶴作成作業に取り組みによって、コスト削減の論理を疑似体験する学習機会

を提供している。(p.402)<sup>19)</sup>さらに既存の会計学の授業では、利益計算が主である。しかし、この利益が企業現場の努力の産物であることの学生には実感がなく、それにも関わらず授業では関係なく講義が展開される。その点を反省し、授業では、企業会計の意義や役割を体感するために、受講生がグループを形成し、会社を設立する。紙飛行機制作という事業目的を設定し、研究開発と完成品の販売を行う。(p.10)<sup>20)</sup>このようなプロジェクト型の学習の会計学では実践例がなかった。実際の教育効果は、受講した学生が卒業した後で発現する。(p.20)<sup>20)</sup>このように学生が卒業し、実際に仕事をしたときに効果がでる。そのためには、学生時代に自己分析を行い、自分の強みを発見する必要がある。自分自身の強み弱みを生かし、「できること」と「好きなこと」を区別する必要がある。生涯にわたり学びたい資格への動機づけできたならば、それは幸せな人生であり、その資格で社会に役立てば、その仕組みを提供した教育機関としての社会的役割を果たすことになる。(p.106)<sup>21)</sup>次に学生自身のキャリアデザインについて考察する。

## 6. キャリアデザイン

時間は、どんな人にも平等に流れていく。流れるままに人生を送るのか。夢を待ち、心の羅針盤で動くのか。人生は、選択の連続である。キャリアは、その人の過去の経験と、未来への展望、両者を含む。過去があって現在の自分がある。過去と未来の両方を考慮に入れてこそ、より充実したキャリアデザインができる。(p.216)<sup>22)</sup>キャリアデザインは、流されるままの人生を送るのではなく、自分の夢により近づくための、自分の人生のデザインである。自分のペースで学べる能力形成は、仕事から学ぶ動機づけになる。能力形成とキャリアデザインは、「自分の未来への投資」である。(p.229)<sup>22)</sup>

人生をどうデザインはするかという問いは、節目のときに哲学者のような問を発する必要がある。そこで大切なのが方向性である。大きな方向付けがないと、偶然が微笑むことはない。(p.45)<sup>23)</sup>偶然が微笑むことを経営学では、セレンディピティという。セレンディピティは、ひらめきが単に

偶然でなく、機会をつかみ取る心構えとしての習慣が必要である。(pp.291-292)<sup>24)</sup> このように方向性を定め、チャンスに備えていつでも果実をつかめる準備が大切である。

学生にこのような方向性を示すためにカール・ユングの性格理論を使い、質問項目を作り。学生の適正にあった職業を発見する試みも行われている。(p.70)<sup>25)</sup> 安田女子大学・安田女子短期大学でもキャリアセンターが中心となって、ハンドブックを作成している。こんな風に生きたい、働きたいという、生きる・働く上での自分自身の価値観。錨(アンカー)をおろすような、揺るぎないキャリアの自己イメージである「キャリアアンカー」(p.19)<sup>26)</sup> を大切にしている。自己分析は、エドガー・H・シャインの3つの問の従い行われる。まず、最初に「できること」次に「したいこと」最後に「価値を感じること」を友人、チューター、ゼミの先生、キャリアセンター教職員の意見を聞きながら就職活動中に随時、ワークシートを作成していく。さらに人生・具体的な仕事を選択する「キャリアプランシート」。小学校、中学校、高校、大学・短大時代の代表的なチェックポイントをまとめた「自己分析チェックポイント」。資格試験等に没した記憶を呼び起こし、どんなとき「うまくできている」、「もっと頑張ろう」と思った瞬間を記載し、自分自身のやる気の原点を振り返りかえってもらう「自らのやる気スイッチ」。さらに、子供の頃から今までの満足度を折れ線グラフにする「ライフチャート」。これからどのような人生を送りたいか、自分自身の「未来ビジョン」。そして最後に「キャリアアンカー」である。「キャリアアンカー」には、8つタイプがある。この「キャリアアンカー」を明確に意識することにより、自分らしく、生きていくことができる。色んな方法で、自己分析を行い。「なりたい自分」に近づくための実行計画を描いてもらっている。(pp.10-26)<sup>26)</sup> さらに動機、価値観について、学生自身の考えを深めてもらうキャリア指向質問票を随時使い、実施している。これらの人生計画を絶えず、人生の転機に応じて、作成をし直している。さらに著者のゼミ、講義では、経営学におけるSWOT分析を応用したSWCOPE分析を使い自己分析を行う。SWOT分析との違いは、「S」の強みを更に向上させるために「P」欄を設

け。ステップアップのスケジュールを記載する。さらに「E」欄を設け。期限を設定し撤退条件を決める。

このSWCOPE分析を使うと、自分の特性、現在の自分の状態が確認でき、「今、準備すること」「やっておかなければならないこと」が浮かび上がる。また、期限を設定することで工程表になる。(pp.34-35)<sup>27)</sup> さらに著者のゼミ、講義は、学生の短所を長所に変えながら学生自身も知らない、周りの人も知らない「未知の窓」を探し、「ジョハリの窓」を使い自己分析を行う。「ジョハリの窓」はサンフランシスコ州立大学の心理学者ジョセフ・ルフトとハリー・インガムの「対人関係における気づきのグラフモデル」による。自己開示や自己理解の程度により自己を分類してみると、自己に関して理解が深まる。学生自身が知っている自己を書き、複数の友人に書き出してもらう。「ジョハリの窓」から自己発見がある。(p.122)<sup>28)</sup> このような多種多様な自己分析を通じて、学生の「できること」、「好きなこと」も発見し、学生の価値観とすり合せていく。そして、期間を置くことによって変わるものと、変わらないものとに明確に分かれる。変わらない価値観を、学生自身に気づかせ、学びや資格取得への動機づけとする。

## 7. おわりに

「創立100周年を迎えて」安田学園理事長の講和で、第二次世界大戦が終わろうとしていた1945年(昭和20年)夏、初代学園長安田も再建は不可能と当初は考えていた。「75年は草木も生えぬ」といわれた広島市で一転再建に向かう。そこには一人の卒業生の存在があった。先生から「焼け跡で泣き声がするので振り返ったら一人の卒業生が『母校がなくなった』と泣いていた」という報告を受け、初代学園長は、これまでの30年間に巣立っていった卒業生の母校をなくすわけにはいかないと、再建の方向に舵を切った<sup>3)</sup>。安田は、内側から湧き上がる感情である内発的動機づけによって動かされた。その安田の姿に教職員や学生が動機づけられた。

安田は、教える夢を実現するために、「文部省師範学校中学校高等女学校教員検定試験」という

国家資格に合格し、教員の資格を得へ、幼稚園から小学校、中学校、高等学校、7学部15学科の日本屈指の校内一面に広がる美しい芝生の女子大学と大学院を作りあげた。

まず、最初に人生の羅針盤という夢への方向性があり、それが「できること」と「好きなこと」である。それに学生自身が自らで気づき、私たち教職員が、サポートをすることが、安田女子大学おける資格取得と大学教育への動機づけになる。

安田の著書「夜雨滴録」がある。この著書の語彙分析で、「場所」が101回使われていた。具体的な事例があり、文章が簡潔である。安田が追及したのは、「身なり」「就職」「結婚」「訪問と接待」「作法と動作」「言葉づかい」「筆づかい」の7つの視点である。時代や社会の変化にも色あせない女子教育の普遍的な本質である。(p.82)<sup>29)</sup> さらに「夜雨滴録」の中には、国際感覚があり、安田の教育理念を理解することが、大学、地域の帰属意識及び日本女性としてのアイデンティティを育むことができる。「その道しるべ」として「夜雨滴録」の存在は大きい。(p.10)<sup>30)</sup>

人はそれぞれ違う「できること」と「好きなこと」も異なる。さらに学生自身の価値観に応じた適材適所、その場所に応じて自分らしい綺麗な花を咲かせばいい。安田の著書「夜雨滴録」の結びの言葉に、「夜雨」という名づけについて、晴天は喜ばれ、雨降りは嫌がれる。しかし、雨がないと生きるものは生存できない。日中雨が降ると仕事の妨げになる。ゆえに夜中にだけ雨が降りやんで日中快晴ならば人々は喜ぶ。そして潤った草木もすくすくと成長する。(p.223)<sup>31)</sup> 私たち教職員も学生の気持ちに寄り添える「夜雨」でありたい。この状況を思い出すのが、宮崎駿作品映画「となりのトトロ」の夜のシーンである。雨のなか傘を持つトトロが不思議な踊りをする。そうすると潤った草木がすくすくと成長するシーンが目に見え浮かぶ。トトロも主人公のメイ達も夜の雨が好きだ。

このような安田女子大学の国家資格への動機づけを考察することで得られたことは、安田女子大学が現代社会との関わりの中で、より実践的な学問領域に進んだことである。看護学科や現代ビジネス学科を開設したことである。国家資格を目指す事は、学術的な学びを否定するものではなく。

学術と実践がこれからの大学発展に有機的に結びつくものである。安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科では、1年次から現代ビジネスに関する基本理論と現場体験を統合した学びから、自己の関心、興味に従い、2年次から進路希望に応じて3コース（ビジネスマネジメントコース、ビジネスファイナンスコース、ビジネスITCコース）に分かれる。しかし、希望したコースも随時、将来の希望や好きな学びに応じてコースを変更できる自由度の高い学科である。インターシップや企業連携プロジェクトも充実している<sup>32)</sup>。さらに学生代表と教員に構成された現代ビジネス学会がある。毎年評議員会が実施される。現代ビジネス学として学問と実践の融合を図ろうとしている。大学教員の多くに実務家教員が多い。興味のある卒業論文作成をつうじて大学教育に対する積極的な学びの動機づけが行われている。大学生にとっても社会人として役立つ論文を書くことは大切である。これが本来の大学の姿である。本来の姿に戻る為に課外学習の積極的な利用を示唆している。論文作成と資格取得は、学術教育と実学教育のように車の両輪の関係がある。安田が想いをこめた「柔しく」と「剛く」の言葉は、学びの道を示す。

## 参考文献

1. 学校法人安田学園. (2021). 安田リヨウ生誕130周年記念展記録第四版. 8-12. 学校法人安田学園創立100周年記念事業推進企画委員会
2. 安田学園. (1979). 柔しく剛く: 安田リヨウ追想録. 安田学園
3. 安田学園100年史編集委員会. (2016). 安田学園百年史 通史編. 学校法人安田学園
4. 中吉陽子, 高瀬美由紀, 二井谷真由美, 今井多樹子, 藤原みのり. (2021) 学生観点による学習意欲を促進させる動機づけ因子 - 混合研究法を用いて -. 安田女子大学紀要, 49: 337-346.
5. 上村千鶴, 八橋孝介, 高瀬美由紀, 小林敏生. (2021) 看護専修学校生の学習行動に対する動機づけ4因子の関与についての仮説モデルの検証. 安田女子大学紀要, 49: 327-336.
6. 楠見孝 金井寿宏. (2012). 実践知: エキスパートの知性. 有斐閣
7. 加護野忠男, 吉村典久, 三上磨知 他. (2012). 1からの経営学 第2版. 碩学舎 中央経済社 (発売)
8. 倉戸ヨシヤ. (1966) 産業心理学におけるF.W.テイラーとその科学的管理法. 社会問題研究, 16(3・4):

- 1-46.
9. 松元健二. (2014) やる気と脳 —価値と動機づけの脳機能イメージング. 高次脳機能研究 (旧 失語症研究), 34(2): 165-174.
  10. 仁井和彦 立花知香. (2020) これからの女性のキャリアと社会参画 —安田女子大学現代ビジネス学会の15周年記念事業—. (48): 159-168.
  11. 仁井和彦 相澤吉晴 水谷昌義 金沢英樹 古山友則. (2019) 平成29年度教育改革研究助成「公共ビジネスコース」における学力向上の総合的教育の試み～新カリキュラム導入3年目の改革～. (47): 165-172.
  12. 株式会社リンクアカデミー (Link Academy Inc.) 企業概要. <https://link-academy.co.jp/company/>.
  13. 大栄教育システム社長室. (1989) 高瀬健一著作集 第一巻 大栄教育システム (株) 出版企画室, 1989
  14. 川岸克己. (2021) 卒業論文の意義と指導. 安田女子大学紀要49: 137 - 146.
  15. 辻秀典. (2010) 現代ビジネス学会 2010年度学会誌.
  16. 藤井秀樹. (2009) KURENAI: 収録論文数が3万件を突破! / 【特別インタビュー】 経済学研究科・藤井秀樹教授. 論文アーカイブ「京都大学学術情報リポジトリ (KURENAI)」.
  17. 塚辺博崇. (2015) 大学内における簿記講義実施上の諸問題とその解決策 —新潟経営大学簿記学習センターの取り組み—. (21): 107 - 115.
  18. 日本経済新聞. (2021) 周南市議会, 徳山大学の公立化議案を可決. 日本経済新聞. <https://www.nikkei.com/article/DGXZQOCC187B90Y1A810C2000000/>.
  19. 島吉伸. (2013) 折り鶴から学ぶコスト・マネジメント —会計教育へのアクティブ・ラーニング導入事例—. 近畿大学商経学叢 経営学部開設10周年記念論文集: 395-403.
  20. 浦崎直浩. (2010) IFRS導入へ向けた会計学初年次教育に関する研究. 近畿大学商経学会商経学叢: 1 - 21.
  21. 木村勝則. (2020) 企業簿記教育の体系的な学習について. 宮崎学園短期大学 教育研究第16号: 103-106.
  22. 加護野忠男, 吉村典久, 三上磨知 他. (2021). 1からの経営学 第3版: 碩学舎. 中央経済グループパブリッシング (発売)
  23. 金井壽宏. (2001) キャリア・トランジション論の展開: 節目のキャリア・デザインの理論的・実践的基礎. 国民経済雑誌, 184(6): 43-66.
  24. 佐古仁志. (2021) 科学の方法における発見とアブダクション. 江戸川大学紀要 = Bulletin of Edogawa University(31): 291-299.
  25. 富岡昭 白井晴男. (2004) 上武大学キャリアデザイン の取組みについての考察. 上武大学経営情報学部紀要(27): 63-75.
  26. 安田女子短期大学 安田女子大学. (2021). YASUDA CAREER HANDBOOK.
  27. 山崎好裕. (2006). キャリア・プランニング: あなたの未来をひらく「しごと学」講義: キャリア・プランニング. 中央経済社
  28. 野村康則 竹内雄司 段野聡子. (2019). 女子学生のキャリアデザイン: 自分らしさとワークライフバランス・新訂版. 水曜社
  29. 中島 正明, 大庭 由子. (2018) 安田リヨウの教育理念とナショナル・アイデンティティの構築—『夜雨滴録』内容分析を中心にして—. 日本学習社会学会年報, 14(0): 76-84.
  30. 中島正明 大庭, 由子. (2018) 『夜雨滴録』にみる安田リヨウの教育思想に関する研究: ナショナル・アイデンティティを軸にして. 児童教育研究 = Childhood education research journal(27): 1-10.
  31. 安田リヨウ. (1958). 夜雨滴録. 安田学園
  32. 安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科. <https://www.yasuda-u.ac.jp/course/business/>.

[2021. 9. 16 受理]

コントリビューター: 森岡 文泉 教授  
(現代ビジネス科)

